

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: 株式会社キャリアプログラム

訓練実施施設名: 創造社リカレントスクール大阪校

問合せ先住所: 〒 5 5 0 - 0 0 0 2
大阪府大阪市西区江戸堀一丁目25番15号

問合せ電話番号: 06-6459-6241

■土日祝日訓練の有無:

☐	全日あり	/	☐	一部あり	/	☐	なし	
☐	あり	☐	なし	/	☐	有料	☐	無料
☐			あり		☐	なし		
☐			あり		☐	なし		

■法定講習に係る補講:

■相モデルによる訓練:

■合同開催による訓練:

訓練の種別	☒	実践コース (02 IT分野)				就職を想定する職業・職種					
	☒	職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)		託児サービスコース		短時間訓練コース (月80時間以上100時間未満)	・フロントエンドエンジニア ・Webエンジニア ・Webプログラマー ・システムエンジニア				
	☐	「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入		「職場見学等促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入							
訓練科名	Webサービス(ホームページ・アプリ)開発科										
募集期間(予定)	令和 8年 8月 3日 ~ 令和 8年 8月 21日										
選考日(予定)	令和 8年 8月 31日										
選考方法	☒	面接		筆記試験		その他 ()					
選考結果通知日	令和 8年 9月 7日										
訓練期間	令和 8年 9月 25日 ~ 令和 9年 3月 24日 (6 か月) (訓練日数 107 日)										
訓練時間	10 時 10 分 ~ 15 時 50 分					訓練定員	20 名				
訓練対象者の条件	パソコンで文字入力ができる										
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	☐	新規学校卒業者		ニート等の若者		障害者	☐	母子家庭の母等			
	☐	被災者		外国人		その他 ()					
訓練目標 (仕上がり像)	HTMLやCSS、JavaScript、TypeScript、React、Next.jsのプログラミング技法を身につけ、Webアプリケーションの企画・開発ができる人材の育成を目標とする。										
訓練修了後に取得 できる資格	名称 (	HTML5プロフェッショナル認定 レベル1				認定機関 (	NPO法人LPI-JAPAN		☒	任意受験	
	名称 (					認定機関 (			☐	任意受験	
	名称 (					認定機関 (			☐	任意受験	
	名称 (					認定機関 (			☐	任意受験	
	名称 (					認定機関 (			☐	任意受験	
① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)										☐	
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)										☐	
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)										☐	○
訓練内容	訓練概要	Webの基礎知識を学び、JavaScriptやTypeScriptの習得と、それに伴う主流となっているReact及びNext.jsのプログラミング技術を身につける。【企業実習促進】(DSS対応)【オンライン対応コース】※日によって時間が異なります。									
	科目	科目の内容							訓練時間		
	学 科	入校式・オリエンテーション	入校式、訓練の概要説明(3H)								
		修了式	修了式(3H)								
		実習前オリエンテーション	実習前オリエンテーション(1H)								
		安全衛生	VDT作業と安全衛生							1時間	
		Web基礎知識	●Webと仕事、Web関連サーバー知識、ネットワークの特性と用途、Webに関する著作権、個人情報保護							2時間	
		プログラミング基礎知識	●プログラミングに関する基礎知識、開発環境について、JavaScriptとは、プログラミング手法と仕様							2時間	
		Webアプリケーション基礎知識	●Webアプリケーションとは、Vue.jsについて、代表的なWebアプリケーション、SPA・PWAとは							5時間	
		就職支援	ジョブ・カード作成支援、面接指導、応募書類の作成支援							15時間	
	実 技	コンピュータ基本操作実習	PC起動・終了、マウス・キーボード操作、ソフトの起動・終了、データを開く・保存、ファイルとフォルダについて、簡単なトラブルシューティング							1時間	
		連携サービス利用実習	●連携サービス利用方法とアカウント作成(Google、GitHub、Firebase、Figma、Notion)							19時間	
		HTML・CSS基礎実習	●HTML(基本的なタグ・高度なタグの使用) ●CSS(頻出するプロパティ、セレクタ、疑似要素、メディアクエリ、アニメーション) ●CSSフレームワークの特長							60時間	
		JavaScript基礎実習	●JavaScript(基本的な構文、記述箇所、ES5とES6、Node.js、演算子、変数と配列、メソッドとオブジェクト、条件分岐、繰り返し、関数、DOM操作)							65時間	
		TypeScript基礎実習	フロントエンド開発の変遷 ●TypeScriptの基本操作(型の定義、基本的な型の機能、実際の開発で重要な型)、テクニック、開発時設定							40時間	
		React/Next.js基礎実習	●React/Next.jsの基礎、React Hooks、レンダリング手法について、ルーティング、Storybook、ユニットテスト							75時間	
		Webアプリケーション制作演習	●既存の簡易Webアプリケーション制作、基本設計、詳細設計							25時間	
		Webアプリケーション企画実習	●Webアプリケーションの企画立案・制作、関連文書作成、制作準備、環境構築、要件定義							50時間	
		Webアプリケーション制作実習	●Webアプリケーションの制作、完成作品プレゼンテーション、評価							74時間	
		企業実習		実施しない	☒	実施する	60時間				
職場見学、職場体験、職業人講話											
訓練時間総合計	494時間	学科	25時間	実技	409時間	企業実習	60時間	職場見学等	0時間		
受講者の負担する費用	教科書代	10,395円							合計	10,395円	
	その他 ()										
	備考 (企業実習にかかる交通費が別途発生)										
指導方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)	☒	全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する								
		☒	オンラインによっても指導する(当該日通所可能・混在型)		オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型)	オンライン計	時間				
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	市販のテキストに加え、講師が作成した補足資料を併用する事で重要ポイントをしっかりと押さえ、受講生への知識・技術の定着を図ります。また、学んだことを繰り返しの学習にてしっかりと定着を図れるように設定課題を階段式にするなどの工夫をし、着実に技術の習得ができる指導を行います。									
	受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	学習進捗状況表の作成及び科目毎に試験課題を設定し、到達度を計ります。また、キャリアアカウンティング担当者からの情報も加味し、将来目標を確認しそれに対し不足する知識・技術を個別に把握。担当教員間で個別の強化プログラム(補足課題)の設定などで対応します。									

